

校訓「文武不岐」
高朋高等学校だより
令和2年度5月号

発行者 高朋高等学校
住所 富山市東富山寿町 1-1-39
TEL (076) 437-9940
e-mail koho@koho.ac.jp

5月14日(木)に緊急事態宣言が解除され、5月21日(木)から再登校としました。新年度を迎え新たな気持ちでの高校生活が1か月半遅れましたが、今一度心を新たに「自分をプラスにする具体的な目標」をもって「新たな一歩」を踏み出してほしいと願っています。

本校では感染予防のため、時差登校、登校時の健康確認、各教室の消毒、手洗い・うがいを徹底し、3密を避ける等の対策をとり、お子様の健康と命を守ることを第一に考え、教育活動をしてまいります。今後も外出の自粛が求められ、家庭で過ごす時間が多くなることから、以前私が二人の子育てで気を付けていたことを、ドロシー・ロー・ノルトという人の言葉をかりて紹介します。

- ・けなされて育つと、子供は人をけなすようになる
- ・とげとげした家庭で育つと、子供は乱暴になる
- ・不安な気持ちで育てると、子供は不安になる
- ・叱りつけてばかりいると、子供は「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
- ・励ましてあげれば、子供は自信をもつようになる
- ・褒めてあげれば、子供は明るい子に育つ
- ・愛してあげれば、子供は人を愛することを学ぶ
- ・認めてあげれば、子供は自分が好きになる

ドロシー・ロー・ノルトは「子供を育てる」ことについて、左のように言っています。

私は、この言葉を食卓から見える場所に貼ってもう二十数年、親としてもそうですが、教員としても自分自身を見つめ直す機会としていました。今後も継続したいと思います。

副校長 塩莉 裕之

校内研修～先生たちも勉強しています～

5月7日(木)に、座席配置に気をつけながら、濱井先生(本校特別支援コーディネーター)を講師として「特別支援教育について」と題して、自身の経験や体験を交えて、講話してもらいました。生徒に「自己肯定感」「自己有用感」を持たせるにはどのようにしたらよいのか、また授業では、学習課題の提示や指示の出し方の重要性を話してもらいました。教員は真剣なまなざしで、メモを取ったり、傾きながら話に耳を傾けたりしていました。

私たちもこの臨時休業中に様々な研修を通して、教員としての力量を高めています。



【講話中の濱井先生】

校舎内環境整備～気持ちよく学校生活が再開されますように～

<トイレ清掃>

5月1日(金)に全教職員でトイレ清掃を行いました。臨時休業のため、校舎内の清掃が行き届いてないため、まずは衛生面からトイレの清掃を行いました。便器の隅々まで綺麗に磨き、ピカピカのトイレになりました。

【便器を磨く西東先生】



〈学校再開に向けて、 教室等の除菌と環境整備〉

教室の机やイス、ドア等の消毒を教職員全員で行いました。消毒液をスプレーで吹きかけ、丁寧にタオルで拭きました。学校再開時に、安心して学校生活を送られるよう除菌に努めています。また、5月8日(金)の午後、教職員総出で看護室の清掃・除菌、図書室の整理整頓を行いました。看護室は万が一、体調不良者が出ても、安心して過ごせるようになりました。図書室は、蔵書を整理し、生徒のみなさんが本に親しみたくするような環境を目指しています。



【机を除菌している渡邊先生と長谷先生】

教職員で田植えをしました



【田植えの様子】

さわやかな青空の下、5月11日(月)、学校田の田植えをしました。例年は総合の時間に生徒と一緒に作業していましたが、今年度は臨時休業中のため事務次長の松本さんをリーダーに各学年の教員有志が参加して行いました。生徒の皆さん、誰だかわかりますか？秋には美味しいお米がたくさん実るといいですね。

【5月～7月の主な行事予定(5月14日現在)】

5月21日(木)～	再登校	6月25日(木)	進路講習会
5月25日(月)～	衣替え移行期間	6月29日(月)	クリーン大作戦
6月1日(月)	衣替え	(30日(火))	予備日
6月10日(水)	学びの基礎診断	7月16日(木)・17日(金)・20日(月)・21日(火)	前期定期考査
6月19日(金)	交通安全教室		